

PRESS RELEASE

報道関係者各位

平成 30 年 4 月 18 日

中央労働災害防止協会

ヒューマンエラー防止のための eラーニング教材を開発・公開

(平成 29 年度 厚生労働省補助事業)

中央労働災害防止協会（中災防：理事長 八牧 暢行）は、災害の原因となる人為的なミス「ヒューマンエラー」が起こる仕組みと、その防止のポイントなどをウェブ上で学べる eラーニング教材「なくそうヒューマンエラー」（<https://www.jisha.or.jp/order/e-learning/index.html>）を開発し、公開しました（別紙参照）。オフィス編、製造業編、小売業編の 3 種類を用意。パソコンやタブレット端末などからアクセスし、無料で利用できます。

各編 2 本構成で、1 本目では、人は「忘れる」「間違ふ」「思い込む」というヒューマンエラーの典型的なパターンを、オフィス、製造現場、店舗それぞれでの会話とナレーションで表すとともに、危険のポイントなどを解説しています。2 本目では、ヒューマンエラーがどのようにして起こるのか、その発生の仕組みと防止のための工夫について学びます。

各編 1 本の学習時間は 15 分程度。また、最後にはヒューマンエラーに関する理解度をチェックできるクイズを盛り込んでいます。

中災防は、書籍やテキストの出版事業を展開しています。今回、近年の書籍やテキストの電子化の動きの加速に対応し、電子コンテンツをベースにした eラーニング教材の提供を始めました。今後も、顧客のニーズを踏まえつつ、労働災害防止に関する eラーニング教材の開発・普及を進めていきます。

※この資料は、厚生労働記者会、厚生労働省労政記者クラブ、日比谷クラブに配布しています。

【照会先】総務部広報課 高橋、道野

電話：03 (3452) 6449 E-mail：koho@jisha.or.jp

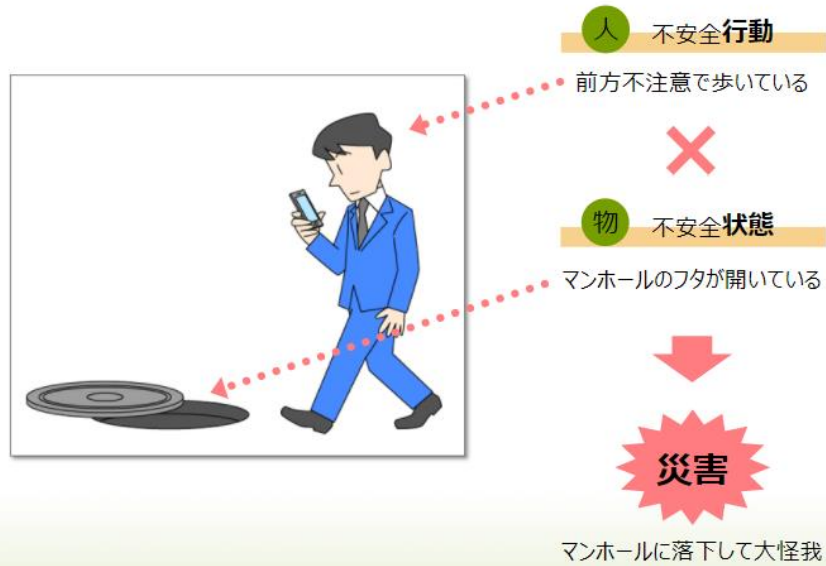
事例1：人は、忘れる

製造業編



事故はこうして起こる

製造業編



Q2. 次の中から、ヒューマンエラー防止のために適切なものを選びましょう。

- ① 新しいミートスライサーが導入された時、以前と同じメーカー製であれば今までの使用手順を守ると安全だ。
- ② ミートスライサーの刃を洗浄するとき、決められた切創防止手袋が手元がないときはできるだけ厚手の手袋を使用する。
- ③ ミートスライサーの刃を交換するとき、電源ランプが消えていても、コンセントからコードを抜いて行う。